

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

「HCV薬剤耐性変異解析(NS5A/L31,Y93)」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、C型慢性肝炎の治療においては、昨年秋に発売されたアスナプレビル（NS3阻害剤）およびダクラタスビル（NS5A阻害剤）の併用療法により大部分の患者は治癒するようになりました。しかし、一方で不成功例が出現すると報告されており、不成功例ではNS5A領域で「L31,Q54,Y93」の3重変異も確認されています。この3重変異を起こすと耐性が19,000倍、増殖能力約2倍の強度耐性株になるとの報告があります。

この度弊社では下記項目の報告形態を変更し、既存のアミノ酸「L31,Y93」2ヶ所に加え、強度耐性に関わる「Q54」の変異の有無をご報告させていただきます。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

対象項目／変更内容

● [26137] HCV薬剤耐性変異解析 (NS5A/L31,Y93)

変更内容	新	旧
項目コード	26404	26137
検査項目名	HCV薬剤耐性変異解析 (NS5A)	HCV薬剤耐性変異解 (NS5A/L31,Y93)
報告形態	L31とQ54とY93それぞれの変異有無*	L31とY93それぞれの変異有無
備考	* Q54単独変異 (L31,Y93の変異を伴わない) では、耐性に関与しないことが報告されています。(C型肝炎治療ガイドライン第3.3版より)	

変更期日

● 平成27年6月1日 (月) 受付日分より

